

「プレゼンテーションを体験！」

写真とキャプション,そして語りを組み合わせて,
コンピュータを使ったプレゼンテーションをつくってみましょう

1 プレゼンテーション指導について,考えてみましょう

10分

●教師の指導上のポイントを明確にしましょう

- ①ワークショップのねらい
 - ・子どもの立場でスライドを作成する
 - ・教師の立場で指導のポイントを体験
- ②プレゼンテーション指導の「落とし穴」
 - ・相手意識,目的意識の欠如
 - ・手だてが不明確
 - ・練り合う機会なし
 - ・評価が曖昧
- ③学習指導要領(国語科)における位置付け

【ここから模擬授業的に進行します】

2 課題を持って,活動の見通しを持ちましょう

10分

●課題を持って,活動の見通しを持ちましょう

- ①ゴールのイメージを持つ
 - ・サンプルを紹介する
- ②ワークショップの流れを知る
 - ・子どもにつけたい力
自分の思いを伝える力
コミュニケーション力
 - ・活動の見通し
「内容を考える」→「スライドづくり」→「発表の練習」→「発表会」→「相互評価」→「まとめ」
- ③プレゼンテーションの目的とスライドづくりのコツを知る
 - ・プレゼンテーションの目的
「相手に納得してもらうように伝えること」
 - ・スライドづくりのコツ
伝える相手のことを知る
注目・説得・呼びかけの流れ
伝えたいメッセージが分かる写真
印象に残る短い言葉だけ
見やすくするために気を配る
(使う色,文字や写真の大きさ,向き)